保 存 用

取扱説明書

セントリー「ファイア・セーフ®」耐火金庫

このたびはセントリー「ファイア・セーフ®」製品を
ご購入頂き誠にありがとうございました。

目 次

1. ダイヤル式ロックの使用方法 ・・・・・・・・・・ P. 2−3
2. テンキー式ロックの使用方法 ・・・・・・・・・・ P. 4−5
3. 床への固定方法、他 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 6
4. 使用上の注意・その他の案内 ・・・・・・・・・・ P. 7
5. 保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 8

ご使用の前に必ずお読みください。

使用開始後は、製品とは別のところに
保管してください。

ご質問に答えたり、保証サービスの際に、右記の番号が必要となる場合があります。

型式番号 ➡

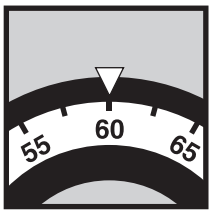
製造番号 ➡

ダイアル番号 ➡
（ダイアル式ロック製品のみ）

補助キー番号 ➡
（一部製品は対象外）

工場暗証番号 ➡
（テンキー式ロック製品のみ）

当取扱説明書は、1999年新発売のセントリー据置型「ファイア・セーフ」製品の全てに共通の説明書です。お買い上げいただいた製品の型式によっては不要なページ、箇所があることを予め留意してお読みください。

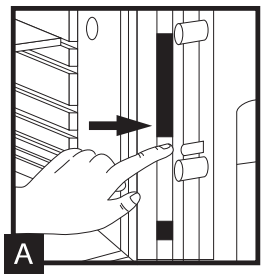


ダイヤル式ロック使用方法

使用開始準備

お買い上げいただいたセントリー耐火金庫には「耐火性能」のみを備えた製品と、「耐火＋耐水性」を備えた製品があります。
（注）お買い上げ製品がどちらかのタイプかご不明の場合は、発売元・セントリー日本（株）にお問い合わせください。

製品内部の気密性を保つためにロックされた状態で届きます。以下の「ロックの解除方法」の説明に従ってロックを解除してください。ダイアル番号は、３コの組み合わせと、４コのものがあり、当説明書の表紙に表示してありますのでご注意下さい。



扉を開けたまま、ロック解除のテストをしてください（ダイヤル番号は当説明書の表紙を参照）
扉を開けたまま、ドア裏側蝶番側にあるボルト・ボタンを押して（図A）カンヌキを突出させてから、ハンドルを完全に水平位置になるまで押し上げてダイヤルを数回回転させてください。ハンドルが動かなければ、お客様の金庫にロックがかかったことを意味します。下記の説明に従ってお客様の金庫のダイヤル番号を合わせて、ロックが解除できるかどうかテストしてください。

ダイヤル・ロックの解除方法

3コのダイヤル番号の場合

最初に、ダイヤルの目盛りをゼロ（0）に合わせてください。

左にダイヤルを3周回し（ポインターがダイヤルの目盛りのゼロ（0）を3回通過）、その後お客様のダイヤル番号の最初の数字に目盛りを合わせてください。

次にダイヤルを右に回します。2周目にお客様のダイヤル番号の2番目の数字に目盛りを合わせます（ポインターが2回目にお客様の2番目の数字を指した時）。

ダイヤルを左に回し、お客様のダイヤル番号の3番目の数字に目盛りを合わせてください（ポインターが最初にお客様の3番目の数字を指した時）。

4コのダイヤル番号の場合

最初に、ダイヤルの目盛りをゼロ（0）に合わせてください。

左にダイヤルを4周回し（ポインターがダイヤルの目盛りのゼロ（0）を4回通過）、その後お客様のダイヤル番号の最初の数字に目盛りを合わせてください。

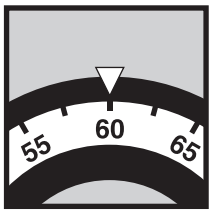
次にダイヤルを右に回します。3周目にお客様のダイヤル番号の2番目の数字に目盛りを合わせます（ポインターが3回目にお客様の2番目の数字を指した時）。

ダイヤルを左に回します。2周目にお客様のダイヤル番号の3番目の数字に目盛りを合わせてください（ポインターが2回目にお客様の3番目の数字を指した時）。

ダイヤルを右に回転し、お客様のダイヤル番号の4番目の数字に目盛りを合わせてください（ポインターが最初にお客様の4番目の数字を指した時）。

最後の番号にポインターを合わせた後、ハンドルを押し下げると、カンヌキがはずれ、金庫のドアが開きます。ハンドルを手前に引いてドアを開けてください。

ダイヤル式ロック使用方法



ロック（施錠）方法:

カンヌキがドア内部に収納されていることを確認してから金庫の扉を閉めハンドルを水平位置まで押し上げて、ダイヤルを3～4周回転させてください。そしてハンドルを押し下げようとしてみてください。ハンドルが動かなければ、お客様の金庫は完全にロック（施錠）されたことになります。

（注）ドアが開いた状態では、ハンドルおよびダイアルは固定されたまま動きません。

ハンドル操作上の注意:

金庫を開けた後に再度ロックするには、扉を閉めた後にハンドルを水平位置まで押し上げなければなりませんが、耐水性能を付与した金庫の場合ハンドルを水平位置に移動するには若干力を要します。金庫の防水密封のためにハンドルが重くなるだけで別に何か問題があるわけではありません。

補助キー付き金庫の解除方法

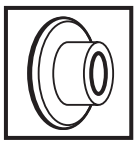
安全性をさらに増すために、製品のなかには二重ロック・システム（ダイヤル式ロック＋キーロック）になっているタイプのものもあります。

ロック解除方法

ダイヤル番号を合わせた後に、付属のキーを鍵穴に挿入して右に1/4回転させると中央の突起部（プランジャー）が前面に出てきます。これでキー・ロックの方は解除され、ダイヤル・ロックも解錠状態になっていれば、ハンドルを動かすことができ、ドアを開くことができます。

（注）プランジャーが押し込まれた状態、またはダイヤル・ロックが解除されていなければ、ハンドルは動きません。

キーロックがかかっている状態



キーロックを開けるとプランジャーが突出

解錠状態（＝プランジャーが突出状態）でキーを抜き取るには、プランジャーを押し込まないようにしながらキーを軽く左に1/4回転させて抜き取ってください。回転させないとキーを抜き取ることはできません。

ロック（施錠）方法

以下の2つの方法で金庫をロックすることができます。
扉を閉め、扉のハンドルが完全に水平位置になるまで押し上げて、指でキーロックのプランジャーを押しこむか、又は、ダイヤルを3～4周回してください。万全を期すためには、二つのロックを両方共おこなって、二重にロックしてください。

（注）ドアが開いている状態では、ハンドルおよびダイアルは固定されたまま動かず、またプランジャーも押し込むことはできません。

テンキー式ロック使用方法

使用開始準備

お買い上げいただいたセントリー耐火金庫には「耐火性能」のみを備えた製品と、「耐火＋耐水性」を備えた製品があります。使用前の準備作業は、この二種類の製品で異なりますので、ご注意ください。

（注）お買い上げ製品がどちらかのタイプかご不明の場合は、発売元・セントリー日本（株）にお問い合わせください。

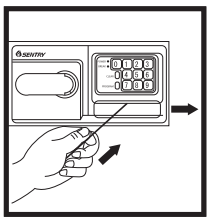
製品内部の気密性を保つためにロックされた状態になって届きます。先ず指定の電池を挿入・接続して、5桁の工場暗証番号を入力してロックを解除してください。
（工場暗証番号＝表紙参照）

電池の挿入・接続

テンキー式ロックを使用するには、アルカリ乾電池単3形4本が必要です。

（注）非アルカリ乾電池や充電式電池は使用しないでください。

電池は、キーバットのすぐ下にある電池ボックスに設置します。電池ボックスの蓋の左にある小さな穴をペンなどの先で押して、蓋を右にスライドさせて開けてください。コネクター（接続器）を外して、中の電池ホルダーを取り出してください。



前述の4本の電池を指定通りに挿入してください（電池ホルダー内に指定されるプラスとマイナスの位置に電池のプラスとマイナスが合うように接続してください）。電池挿入後、電池ホルダーをコネクターに接続し元の場所にに戻します。蓋を元の位置までスライドさせて閉めてください。

これでテンキー・ロックを使用する準備は終わりました。テンキー・ロックを使用するには、キーパットを押して、5桁の暗証番号を入力します。キーパットは軽く触るだけで、強く押す必要はありません。

テンキー・ロックの解除方法・ドアの開け方

ドアを閉め、ハンドルが水平方向になっているのを確認してから、5桁の工場暗証番号（表紙参照）を順番に入力してください。5桁の暗証番号が正しく入力されると「カチッ」という音がしてロックが解除されます。解除されたら4秒以内にハンドルを下に押し下げてドアを開けてください。

4秒以内にハンドルを操作しないと、再び自動的にロックがかかります。この場合は、もう一度暗証番号を最初から入力し直してください。

暗証番号の入力中に番号を押し間違えた時にはクリア（CLEAR　）ボタンを押して、もう一度最初から暗証番号を押してください。

キーパッドの番号を軽く触ると緑色の小さなランプがつき、ピッという短い信号音が鳴ります。暗証番号はそれぞれ5秒以内に押してください。次の番号を押すまでに時間がかかると、赤いランプが点滅し、3回信号音が鳴り、エラー扱いになります。その場合は、もう一度最初からやり直してください。

3種の暗証番号について

ロックを解除するための5桁の暗証番号は、あらかじめ当金庫の製造時に当金庫固有にプログラムされた「工場暗証番号」の他に、お客様自身で自由に2種類までプログラムできます。お客様自身で2種類のプログラムを追加完了後は、合わせて3種類の暗証番号のいずれを入力しても、ロックを解除することができます。

オリジナル・コードのプログラム:

1. 「プログラム（Program）」キーを1回を押してください。
2. 工場暗証番号を押してください。その後に、お好みの5桁の番号を順番に押してください。番号を押している間、緑のランプが点灯しています。5桁の番号を押し終わると、緑のランプが消えます。
   （オリジナル・コードの変更は、上記手順を繰り返してください。）

パスコードのプログラム:

1. 「プログラム（Program）」キーを2回押してください。
2. お客様がプログラムされた「オリジナル・コード」を押してください。緑のランプが点灯します。
3. お客様の選ばれた5桁の番号を押してください（00000以外の番号の組み合わせを選んでください）。パスコード用の5桁の番号を押し終わると緑のライトが消えます。
   （パスコードを変更するには、上記手順を繰り返してください。
   パスコードを消却したい時には、「プログラム」キーを2回押し、「オリジナル・コード」を押した後に、0を5回押してください。）

（注）電池のパワーが消滅しても、「工場暗証番号」および、お客様自身で1番目にプログラムされた暗証番号＝「オリジナル・コード」は消滅することなく、新しい電池と交換すれば元通り使用できますが、2番目にプログラムされた暗証番号＝「パスコード」は電池パワーが消滅すると一旦消滅しますので、電池交換後に再度プログラムする必要があります。

テンキー式ロック使用方法

ドアの閉め方・ロック方法

カンヌキがドア内部に収納されていることを確認してからドアを閉め、ハンドルを水平方向になるまで押し上げてください。そしてハンドルを押し下げようとしてみてください。ハンドルが動かなければ、お客様の金庫は完全にロック（施錠）されたことになります。

（注）ドアが開いた状態では、ハンドルは固定されたまま動きません。

ハンドル操作上の注意

金庫を開けた後に再度ロックするには、扉を閉めた後にハンドルを水平位置まで押し上げなければなりませんが、耐水性能を付与した金庫の場合ハンドルを水平位置に移動するには若干力を要します。金庫の防水密封のためにハンドルが重くなるだけで別に何か問題があるわけではありません。

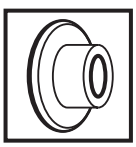
補助キーロック付き金庫

さらに安全性を増すために製品の中には二重ロック・システム（テンキー式ロック＋キーロック）になっているタイプもあります。このタイプの場合は、金庫を開けるには、最初にキー・ロックを解除してから、続いて暗証番号を入力し、テンキー・ロックを解除しなければなりません。

ロック解除方法

1. 鍵を鍵穴に挿入し右に1/4回転させると中央の突起部（プランジャー）が前面に突出してきます。

キーロックがかかっている状態


キーロックを開けるとプランジャーが突出

解錠状態（＝プランジャーが突出状態）でキーを抜き取るには、プランジャーを押し込まないようにしながらキーを軽く左に1/4回転させて抜き取ってください。回転させないとキーを抜き取ることはできません。

2. 工場暗証番号か、オリジナル・コード、又はパスコードのいずれかを入力して、テンキー・ロックを解除してください。
3. ハンドルを下に押し下げてドアを開けてください。

ロック（施錠）方法

金庫の鍵を閉めるには、扉を閉め、扉のハンドルが水平位置まで押し上げて、キーロックのプランジャーを押して元に戻してください。

（注）ドアが開いている状態では、ハンドルは固定されたまま動かず、またプランジャーも押し込むことはできません。

信号について

お買い上げのテンキー式ロック金庫は、次のような音／光の信号を発します。

赤色ランプ（エラー）＋3 回の信号音

1. 間違えて「プログラム（Program）」キーを押した時。
2. 登録されていない暗証番号が入力された時。
3. 暗証番号入力時に、押す間隔が5秒以上経過した時。

緑色ランプ＋単音

1. 3種類の暗証番号の各番号を入力した時。
2. 「クリア（Clear）」キーを押した時。
3. 「プログラム（Program）」キーを押した時。

緑色ランプ（継続的点灯）

1. 登録されている暗証番号のいづれかが正しく入力され終えた時。金庫のドアが開いてから4秒間ほどして消えます。
2. 「プログラム（Program）」キーを押した後に工場暗証番号を入力してお客様のオリジナル・コードの登録プログラムが作動し始めた時。お客様がオリジナル・コード用に5桁の番号を押し終わると消えます。
3. 「プログラム（Program）」キーを2回押した後にお客様のオリジナル暗証番号が入力されてパスコードの登録プログラムが作動し始めた時。お客様がパスコード用に5桁の番号を入力し終わると消えます。

黄色ランプの点灯

黄色のランプは、「電池が残り少ない」状態であることを示します。新しいアルカリ乾電池（単3形＝4本）に交換すると消えます。テンキー式金庫はロックする度に自動的に電池の残量をチェックしています。「電池が残り少ない」状態になると黄色のランプが点灯し、それ以後ロックの作動中も黄色のランプが点灯したままになります。ロックは「電池が残り少ない」状態でも完全に電池がなくなるまで作動し続けます。黄色のランプは3回連続し「電池良好」が確認された後か、新しい電池に取り替えた後にのみ消えます。（注意：新しい電池に取り替えた後も、黄色のランプは点灯したままで、ドアロックを完全に完了するまで消えません）。
注意：電池交換後は工場暗証番号またはオリジナル・コードのどちらかでロックを解除してください。

当金庫に使用する電池は、アルカリ乾電池単3 形4 本です。

遅延モード

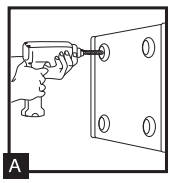
登録されていない暗証番号が3回続けて入力されると、ロックに2分間の遅延モードが自動的に作動します。遅延モードの作動中は、正しい暗証番号を入力しても金庫のロックを解除することができず、エラー（赤色ランプ＋3回の信号音）が表示されます。

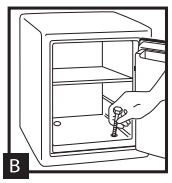
床への固定方法

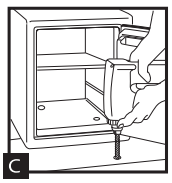
「ボルトダウン・キット」をご希望のお客様は、セントリーカスタマーサービス（03-5447-5311）へお電話でお申込みください。ボルトダウンキットを使用してお客様自身で床に設置することもできます。

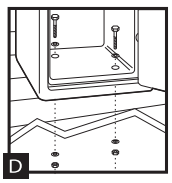
必要な道具：電動ドリル、11mm ドリル・ビット、レンチ
床下が空洞になっている木の床の場合：7.2mm ドリル・ビット（追加）
コンクリートや石の床の場合：9.5mm 石工用ドリル・ビット（追加）

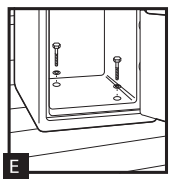
1. 金庫の扉を上にして横に倒してください。金庫の底の2角（対角）に凹みがあります。11mm のドリル・ビットを使い、金庫の底に垂直にドリルをあてて2つの凹みに穴を開けてください。（図A）
2. 金庫を元通りに立てて、ご希望の設置場所に置いてください。釘またはドリル・ビットを使って、床に1.で開けた穴の位置の印をつけてください。（図B）穴の位置の印をつけたら、金庫を横にずらして、床に印をつけた2ヶ所にドリルで穴を開けます。
3. A．床下が空洞の木の床の場合：印をつけた場所が床板を支える梁の上でないことを確認してください。その後、11mm ビットを使い、印をつけた2ヶ所に床を突き抜けて穴を開けます。（図C）
   B．床下が空洞でない木の床の場合：7.2mm のビットを使って、印をつけた2ヶ所に64mm の深さの穴をドリルで開けてください。（図C）
   C．コンクリートや石の床の場合：9.5mm の石工用ビットを使用して、印をつけた2ヶ所にそれぞれ64mm の深さの穴をドリルで開けてください（図C）。各穴に石・コンクリート固定用留め具（アンカー）を装着してください。
4. 金庫をご希望の設置場所に戻して、金庫の底部の穴と床の穴を合わせます。
5. A．床下が空洞になっている木の床の場合：金庫を絞め釘（ボルト）、座金（ワッシャー）、及び留め釘（ナット）で固定し、レンチでしっかり絞めてください。（図D）
   B．床下が空洞でない木の床の場合：（上部がボルト型の）ラグねじを座金に通して、金庫の穴から床穴に差し込み、レンチでしっかり絞めてください。（図E）
   C．コンクリートや石の床の場合：（上部がボルト型の）ラグねじを座金に通して、金庫の穴からコンクリート又は石の床穴のアンカーに差し込み、レンチでしっかり絞めてください。（図F）

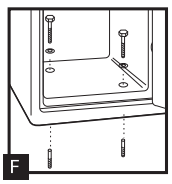

A


B


C


D


E


F

⚠ 注意

穴を開けようとする床下に電気コード、電話線、水道管、空調管、その他ワイヤー、ライン、ケーブル、導管等がないことを事前に確認してください。これらの近くには穴を開けようとしないでください。これらの危険物に穴を貫通させると、感電、ガス漏れ、熱湯管の破裂による死亡又は事故の原因になったり、建物に損傷を与える恐れがあります。

⚠ 注意

金庫にドリルで穴を開ける時には、底部の指定位置にのみ穴を開けてください。金庫の横面や縦面に穴を開けないでください。所定位置以外の場所に穴を開けると耐火機能の劣下につながります。

耐火性能

購入されたセントリー耐火金庫は、米国の公式検査機関アンダーライターズ・ラボラトリーズ（Underwriters Laboratories）が実施する苛酷な耐火保管製品用の規格テストに合格しており、その証明として UL マーク・シールが貼られています。

●UL 耐火試験（1 時間または2 時間）

最高1010℃の温度炉の中で2時間焼却され（1時間テスト＝927℃の炉の中に1時間）その後製品が炉外に取り出されることなく炉内温度が平温の戻るまで数時間高温の炉内に放置されても、金庫内部の温度が177℃未満を維持し、保管書類に問題ありませんでした。

同検査に合格する金庫は、火災時に建物全体に火が回ることによって到達する最高温度にも耐えられることを意味します。

●UL 急激加熱試験合格

1093℃まで急激に加熱された炉の中に製品が30分間置かれても、製品が爆発したり破裂しませんでした。

●UL 衝撃落下試験合格

843℃で30分焼却した後に、金庫を30フィート（約9m）の高さから瓦機の上に落とす。その後、冷却し、金庫を逆さまに置き直して再度843℃で再度30分間焼却する。テスト後の金庫が外形をそのまま保ってロックされており、金庫内部の温度が177℃未満を維持していました。

耐水性能

一部のセントリー耐火金庫には、耐火性能に加えて耐水性能も追加されています。但し、この耐水性能は万能ではなく、火災時の消防士による放水、あるいは軽度の洪水からは保管物を侵水から守りますが、製品が1/3以上水に浸されるような場合は保管物を守ることはできません。製品名を記したプレート辺りを水が超えると金庫内に侵水が起ります。

防湿性能

購入された製品は全て庫内にプラスチック樹脂内装が施されています。このことにより、金庫の断熱材から湿気が庫内に方散されることを防ぎます。ただし、外気より侵入する湿気を除去したり、防止する作用はありません。

安全性保持のための注意

盗難妨害対策

どんな金庫も完全に盗難を防止することはできません。適切な道具を使って時間と労力を費やせば、どんな金庫も開けることが可能です。ただし、次のような注意を守って金庫の設置場所を工夫したり、その他日頃からの少しの注意で、盗難をかなり妨害することができます。

- ✪ お客様の金庫の蝶番側を出来るだけ壁に近付けて設置し、開いたドアが壁と並行・隣り合わせになるように置いてください。
- ✪ 可能な限り金庫を隠してください。
- ✪ 使用時以外は常に金庫の扉を閉め、ロック（施錠）してください。
- ✪ 同梱部品を使用して本書の指示に従い金庫を床に固定することも可能です。
- ✪ ダイヤル番号や暗証番号のわかる書類を金庫の近くに放置したり、他の人に教えたりしないでください。
- ✪ 火災時に消防関係者に話す以外、金庫の設置（隠し）場所は他人に洩らさないでください。

保管物への注意

✪ 武器の保管はできません

この製品は火器、弾薬、爆薬、起爆装置あるいは武器の保管用に製造された製品ではありません。これら武器類を製品内に保管したために生じる損害・損傷に対して、セントリー・グループ社は一切責任・責務を負いません。

✪ コンピューター・ディスク、視聴覚媒体、写真フィルム類の保管はできません

この製品はコンピュータ用ディスク、カートリッジ、テープやオーディオ・テープ、ビデオ・カセット、ネガ（およびポジ）フィルムなどの保護用に製造されていません。これらデータ保存媒体の耐火金庫については特別にデザインされた他のセントリー・ファイア・セーフ製品があります。販売店またはセントリー日本（株）に直接お問い合わせください。

✪ 湿気に弱い物の保管について

切手類やその他湿度に弱い微妙な製品を保管する場合には、密封容器に入れて金庫に保管してください。

✪ 真珠および一部の宝石類の保管はできません

真珠、および一部の宝石は高熱のため変色したり、汚損する恐れがあります。宝石店に問い合わせ、お客様の宝石類の耐熱性をご確認ください。

ダイヤル番号や暗証番号が不明になった時・付属キーが紛失した時

暗証番号やダイヤル番号が不明:

セントリー日本株式会社にご連絡ください。お客様の金庫の製造番号をお知らせいただく必要があります。製造番号は本書の表紙以外に、金庫扉の蝶番の側かドア裏側の小さなラベルに記載されています。

付属キーの紛失・スペア・キーの欲しい時:

セントリー日本（株）に、連絡ください（有料）。この場合も、当金庫の製造番号が必要となります。

（注）番号をお調べするのに日数を要する場合があります。また、お調べする際に、お客様が該当製品の保有を証明できるもの、身分を証明できるもののご提出をお願いする場合があります。スペア・キーをお渡しする場合も同様な事前措置を取らせていただく場合があります。

オプション・オルガナイザー

一部の製品には販売時にいくつかのオルガナイザー（金庫内収納用のパーツ）を付属している場合があります。付属品の有無、およびその種類は製品の外梱に表記していますのでご確認ください。尚、このオルガナイザーは下記の3種類が、お客様のご希望により追加購入も可能です。

- ●シェルフ（棚板）
- ●トレイ
- ●ドロワー（引出し）－ キー・ロック付き

購入方法、価格等は、販売店またはセントリー日本（株）に直接お問い合わせください。

その他ご不明な点、ご質問、および
保証サービスを受けたいときは、
ご遠慮なく右記までご連絡ください。

セントリー日本株式会社
（セントリー製品日本国内輸入発売元）
TEL 03（5447）5311　FAX 03（5447）5318
〒141-0022　東京都品川区東五反田2-20-4 MY東五反田ビル5Ｆ

製造元：セントリー・グループ（Sentry Group）
900 Linden Avenue Rochester,NY 14625-2784 U.S.A
TEL 1-716-381-4900　FAX 1-716-381-2940　E-mail:www.sentry-grp.com

日本国内におけるセントリー・グループの限定保証約款

本約款は、日本国内においてのみ適用されます。

本製品は熟練工が上質の素材を使用して製造し、通常の使用と手入れにより問題なく使用できるように作られています。米国ニューヨーク州ロチェスター市リンデンアヴェニュー900に住所のあるセントリー・グループ（“製造者”）は、保証書に記載されている条件に基づきこの製品の品質を保証します。Underwriters Laboratories, Inc.（UL）のラベルの貼られている当社の全製品は、Uuderwriters Laboratories Testing, Labeling, and Inspection Serviceの品質を満たしていることが保証します。

構造上および機械的な欠陥に対する保証

本製品は工場出荷前に完全な点検を受けており、購入日より3年間、本製品の最初の購入者に対して、材質・製造上の理由による構造上または機械的な欠陥がないことを保証します。

火災による損害に対する保証

構造上または機械的欠陥に対する保証のほかに、最初の購入者の生存中または製品の購入日から30年以内のどちらか短い方の期間内に本製品が火災により損傷を受けた場合、製造者は最初の購入者に対しセントリーの製品を無料交換することを保証します。最初の購買者の名前・住所と、焼けた製品と内容物の写真を含む火災の事実およびその詳細をご提出いただければ、製品をお取り替えいたします。

セントリーはいかなる状況においても、セントリー保管庫内のすべての保管物があらゆる種類の火災またはその他の損傷に耐えうることは保証できません。また保管庫が火災その他の損傷を受けた場合、またはその他のいかなる状況においても、セントリーは中の保管物に対して責任を負いません。

限定条項

1. この保証の下での製造者の唯一の責任、また購入者が受けられる唯一の補償は、上記の欠陥のある部品または製品の修理、交換、返金のみです。セントリーの過失または契約不履行により損失・損害を受けた場合、それら有形財産の損失・損害に対しセントリーは製品購入価格または千ドルのどちらか高い方の額を弁償いたします。その地域の法律によって特に禁じられている場合を除き、適用可能な法律により許される限りにおいて、セントリーは上記製品購入価格または千ドルのどちらか高い方の賠償以外は、責任を負いません。また、結果的、間接的、または特別な損害・損傷に対しては、それらが契約、不法行為またはその他のいかなる理由で生じても、セントリーは責任を負いません。それらすべては明示的に除外されます。

   本保証書のすべての内容は、セントリーの過失により生じる死亡または個人的傷害に対するセントリーの責任を限定するものではありません。

2. 適用可能な法律に従い、製造者は満足のいく品質または販売可能な品質、あるいは目的に対する適合性に関する黙示的条件を含め、明示的または黙示的、口頭または書面によるすべての保証、条件をここにおいて否認します。それらすべては明示的に除外されます。

3. この保証は、本製品を購入した小売店に対するいかなる法定上または契約上の権利には影響を与えません。

4. 限定付きの明示的保証は、法律が禁じられている地域を除き、以下の場合無効になり、製造者はそれらによって生じたいかなる損失または損害（結果的、間接的または特別な損害を含む）に対しても責任を負いません：(a) 製造者の事前の承認なしに当社の工場外でなされた製品の修理；(b) 輸送途上で生じた製品の損傷**；(c) 製造者または製造者により認可された代理店以外の者による修正、変更、修理またはサービスが原因で生じた欠陥；または (d) 製品の物理的濫用または誤用。

   **製品は米国通商委員会の仕様に準じて梱包されており、通常の取扱いでは良好な状態で届くはずです。輸送途上の損傷に対する損害請求は、すべて直接運送会社にしてください。

5. これらの製品の使用上欠かせないすべての予備部品は、保証期間中を通じ用意いたします。

6. セントリー・グループのエージェント、従業員、代理者、ディーラーまたは小売店の誰にも、明示的にせよ黙示的にせよ、この限定保証の条件内容を変えるようなあらゆる表示、約束または合意を行ったり、黙示的にそれらを行う権利はありません。

7. この限定保証は新品の一流品質のセントリー製品に適用されるものであり、工場における二流品または前に他の人が所有していた製品には適用されません。この限定保証のすべての条項は分離独立して適用されます。つまり、ある条項の効力がなく、適用できないとしても、その判断が他の条項の効力または適用性に影響を及ぼすことはありません。

8. 購入者はこの限定保証書を読み、そこに販売された製品に関する製造者の表示、保証、条件および責任を限定または免除する条項が含まれていることを認めます。また購入者はこの限定保証の条件、条項をすべて完全に了承します。

保証サービスを受ける方法

製造者セントリー・グループは、日本国内における当限定保証約款の内容に基づいた保証サービスの実行を、セントリー日本株式会社に委託します。日本国内において保証サービスを希望される場合、セントリー日本株式会社にご連絡ください。

輸入販売元 セントリー日本株式会社
〒141-0022 東京都品川区東五反田2-20-4 MY東五反田ビル5Ｆ
TEL.03-5447-5311 FAX.03-5447-5318

Manufactured by SentryGroup
900 Linden Avenue Rochester,NY 14625-2784 U.S.A

SENTRY 保証書

機　　種 ： セントリー・ファイア・セーフ　　型式番号 ：	
保証期間 ： 構造的及び機械的欠陥 …… 3年間保証 （お買い上げ日より） 火災による損傷 …… 30年間保証	お買い上げ日 ：　　年　　月　　日
お 客 様 ： ご住所 お名前　　様 お電話　　（　　）	販 売 店 ： 住所 店名　　印 電話　　（　　）
お買い上げ店の証明印がなくても、ご購入を証明するもの（レシート等）のご提示があれば、本書は有効です。	